



下営営業所長 川口 勝

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、所長としての所信を申し述べ、皆さんと共に新年のスタートを切りたいと思います。

はじめに昨年3月に発生した東日本大震災で被災された皆様に改めてお見舞い申し上げます。被災地の復興が順調に進んでいくことを心から祈念致します。

さてEU諸国の財政危機や歴史的な円高等の影響を受け、景気上昇の兆しが見えない状況ですが、当所におきましては下船殿の特殊船建造による複写業務の増加やWebシステム分野の大型外販の受注等があり、平成23年度は期首計画を超過達成できる見通しです。各職場での多能化が進み、社員の皆さんが誠実に業務を遂行してきたことが成果に繋がったと思います。

然しながら今年の中核事業である複写の減少等により事業環境が大きく変化してことは確実です。これからの厳しい時期を乗り切っていく為に、今年はこの4点について重点的に取り組んでいきますので皆さんの協力をお願いします。

1. SSS活動の強化

昨年12月に開催したリョーインフェアではiPad等のタブレットデバイスやGIS資産管理システム、タッチパネル方式の電子黒板、デジタルサイネージ等最先端のIT製品が多くのお客様の関心を引きました。フェア後直ちに受注に結びついた製品もあり、現在も数件以上の商談に対応しています。当社が得意とするソリューションサービスを提供することでお客様の業務効率化や生産性向上に貢献することが売上の拡大に繋がりますので社内関連部所との連携を強化してSSS製品の拡販に努めていきたいと思っています。

2. 外販の拡大

重工下関船海技術部門の電子出図システムの運用により、今後は複写関連業務が減少していくことは確実です。売上の減少を最小限に抑える為には複写以外の売上を拡大することが喫緊の課題です。MFPやオフィス製品の販売、ホームページの制作、図面スキャニングなどお客様の全てのニーズに応えられる製品・サービスを積極的に売り込んでいきたいと思っています。

3. クレーム・仕損の削減

今年度の現在までの発生件数は20件となっており、目標の15件以下は達成できませんでした。ダブルチェックを怠るなど基本動作の不徹底が原因です。リョーインフェアのアンケートで当所の業務に対して「満足」と答えて頂いた方が71%でした。今後は全てのお客様に「満足」とご回答頂けるよう、クレーム・仕損の削減を進めて下さい。

4. コンプライアンスの徹底

法令・規則を順守することが仕事の原点であることを常に念頭に置き、コンプライアンスの意識を更に徹底して業務を遂行して下さい。

今年も無事故・無災害で、お客様に満足して頂けるリョーイン下営営業所を目指して頑張りましょう。

2012(平成24)年 下営方針

SSS活動の推進

- ・タブレットデバイス、デジタルサイネージ、GIS資産管理システムなどSSS製品の売上拡大

外販の拡大

- ・下関・福岡の一体営業で新規顧客の獲得・売上拡大

品質向上活動の強化

- ・基本動作の徹底でクレーム・仕損の削減

コンプライアンスの徹底

RYOIN

下関営業所では7年ぶりとなる
「リョーインフェア in SHIMONOSEKI」を開催

去る12月9日、重工下船殿江浦工場第3事務所で、下関では7年ぶりとなる「リョーインフェア in SHIMONOSEKI」を開催しました。

フェアには、「デジタルサイネージ」、「タブレットデバイス」を中心とする13のコンテンツを展示しました。

当日の天気は予報を覆す大雨。午前中は来場者が増えず、ピークと思われた昼休みも来場者が増えることなく、スタッフ一同は焦りを隠せずにいました。ところが午後からは次々と来場者が押し寄せ大盛況となりました。

終わって見れば、来場目標者数200名に対し211名と、7年前の140名を大きく上回る結果となりました。

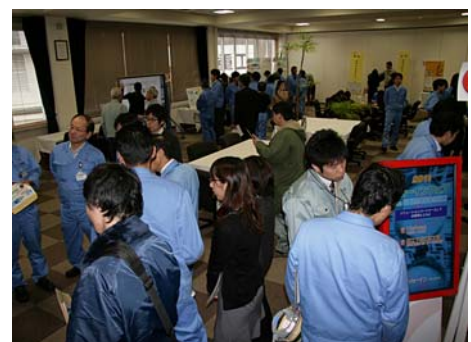
フェア終了時には8件の具体的な引合い、翌週にはフェアで一番注目を集めていた70インチ大型タッチパネルディスプレイ「BIG PAD (i3board)」の受注が2台決まるなど、すぐにフェアの効果が発揮されました。

来場者の方にご協力いただいたアンケートの結果では、やはり「BIG PAD」が一番の注目を集めたようで、タブレットデバイスを使用した「ペーパーレス会議」、「図面閲覧システム」や、「マルチメディアPDFカタログ」、「wakamaru」などが次いで注目を集めました。

今後は引合い案件を受注に結びつけられるよう努力するとともに、外販にも積極的にPRしていきます。

最後になりましたが、フェアにご来場いただきました皆様と、フェア開催に際し、ご協力頂きました社内各部所の皆様に厚くお礼申し上げます。

<掛山 陽介>



自動車試験装置「自動車衝突シミュレータ」PR ビデオ リニューアル制作・納入

昨年、三菱重工 原動機事業本部殿より、自動車試験装置「自動車衝突シミュレータ」PR ビデオのリニューアル制作を受注し、納入が完了しました。

「自動車衝突シミュレータ」とは、乗員の安全を保護するために、自動車メーカーや部品メーカーがこれを使って、乗員保護装置の研究・開発・製作などを行なうものです。

「自動車衝突シミュレータ」のPR ビデオは、日本語版・英語版・中国語版があり、2009年に中国語版をリニューアル、今回は日本語版のリニューアルを行ないました。従来の標準衝突試験装置の紹介に、オプション装置を加え、フルスペック版を制作しました。

また、難しい専門技術・知識よりも、実際の発射シーンや発射結果を多数紹介することで、誰にでも分かりやすい構成となっています。

今回もビデオの制作には品川営業所に全面的なご協力を頂きました。

これからもビデオ制作は続けていきますが、今後は iPad などのタブレットデバイスを利用した映像コンテンツの制作にも着手しようと思っています。

<掛山 陽介>



自動車衝突シミュレータ



PR ビデオ メインタイトル

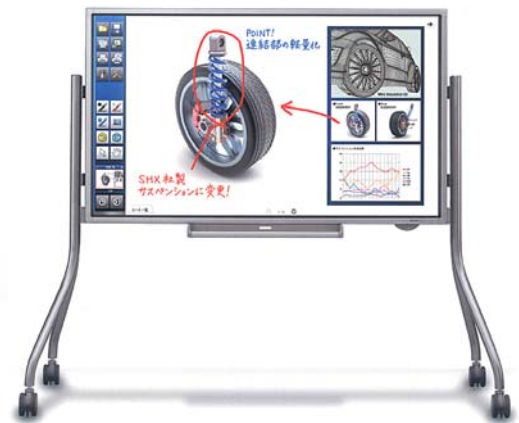
70v 型タッチディスプレイ 「BIG PAD (i³board)」のご案内

今回は発売されたばかりの SHARP 製 70v 型タッチディスプレイ「BIG PAD」のご紹介をいたします。

昨年末に行われたリョーインフェアでもご来場いただいた沢山の方に興味を持っていただいたこの BIG PAD は、電子黒板、テレビ会議、プレゼンテーション、オフィスサイネージなど、さまざまなシーンで多彩に使用できるタッチディスプレイです。タブレットのように2本指でホワイトボード表示の拡大/縮小やシート送りが出来たり、文字や線を書いた時のペン先との表示ズレや視差を軽減したりと軽快な操作が可能です。また、フルスペックハイビジョン対応で微細な文字や緻密な線画から迫力ある映像まで、はっきりと鮮明に表示します。

文章や画像だけでは BIG PAD の良さを表現出来ないのが残念ですが、興味を持たれた方がいらっしゃいましたら是非下営までお問合せ下さい。

担当：川野、掛山、山本



23年度下期 小集団活動について

去る12月27日、職場懇談会が開催され、下期の小集団活動（STEP UP21活動）について、川野エキスパート（小集団活動推進責任者）より活動促進要請がありました。

今年度から小集団活動の活動サイクルを半年毎に変更し活動を展開しているが、下期の活動を始めているところは全7グループ中1グループに留まっている。「小集団活動の基本」 「あるべき姿」を再認識し、残り3ヶ月で出来ることをテーマに掲げ活動に取り組んで欲しい。

<小集団活動の基本>

- ・ 職場の管理・改善を自主的に行う小グループ
- ・ 所方針等に沿って自己啓発・相互啓発を行う
- ・ 問題解決分析手法を利用して、職場と仕事の管理・改善を継続的に全員参加で行う活動

活動を継続させていくことに意味がある。活動を計画的に行うのも当然であるが、突発的な仕事が入ったりすると活動が停滞してしまう。例え5分10分でもいいから継続的な活動をしていてもらいたい。

<あるべき姿>

- ・ 小集団活動は「重要な任務」である
- ・ 活発なコミュニケーションを図ることで活性化する

当社で働く以上、小集団活動は全員に課せられた重要な任務であるとの意識を持ってもらいたい。

今回の講義を通じて所員より様々な意見要望がありました。

<意見・要望>

- ・ 活動がマンネリ化しており「ブレインストーミング」の手法を取り入れてみたい。
- ・ 小集団リーダー研修受講者は所内に何名かいる。全員に共通認識を持たせるために教育を開催してみてもどうか。
- ・ 西日本ブロックの発表会を下宮で開催して欲しい。会場開催となれば他部所の活動内容を見学することも容易。

継続的な活動を展開させるために、達成可能なテーマに絞り各グループ活動を開始しましょう！

<増田 光幸>

社員旅行 広島（呉・宮島）

去る昨年12月10、11日で広島へ社員旅行に行って来ました。

一日目は呉にある大和ミュージアムを見学、世界最大の戦艦「大和」の1/10の模型の迫りに圧倒されながら、日本の近代化の礎となった造船、製鋼の歴史と平和の大切さを深く認識しながら、宿泊地、日本三景の一つでもある「安芸の宮島」に移動しました。

宮島では、たくさんの鹿が私達を迎えてくれました。宮島の夜は、牡蠣づくしの料理と、ライトアップに照らされた厳島神社の鳥居を神秘的とさえ思える星の輝きが包み、静かに時が流れているようでした。おまけにその日は、各地で皆既月食が見られる日で皆既月食も見ることができ至福な時を過ごすことができました。

二日目は宮島を観光しバリエーション豊富なもみじ饅頭をお土産に下関へと戻って来ました。

あっという間の二日間でしたが、職場のみんなとコミュニケーションもとれ楽しく過ごすことができ次の日からの仕事の活力になりました。

<北山いずみ>



宮島にて集合写真

編集後記

謹賀新年

あけましておめでとうございます。

皆さまへの情報発信誌として発行しています「メディアカフェ」も10年目に突入しました。

今年もよりよい誌面作りを目指してまいりますので、皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。